



志木二小だより

令和元年9月号

志木市立志木第二小学校
志木市館1丁目2番1号
TEL 472-0540

学校教育目標 **進んで学ぶ子 心の豊かな子 体をきたえる子**

児童数	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	たんぽぽ	8/27現在	昨年同時期
	75	95	71	77	86	100	13	517	534



災害から命を守るために・・・

校長 齋地 満

学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。夏季休業中には、保護者、地域の皆様が、子どもたちの生活を見守ってくださり、ありがとうございました。この夏は、7月に雨が多く、8月に入って猛暑となりました。ここ数日は、朝夕に吹く風に、ほんの少し秋の空気を感じるようになり、虫の声も聞かれ始めました。季節は確実に進んでいます。2学期は、修学旅行や宿泊学習をはじめ、どの学年も行事がたくさんあります。実りの秋となるよう教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

また、個人面談の実施にご協力いただきありがとうございました。お子さんの家庭や学校での様子、これからの方針について、保護者の方々と話をすることができ、大変有意義な時間となりました。今後の指導に役立ててまいります。

さて、9月1日は、「防災の日」です。そして、この日を含む1週間（8月30日から9月5日まで）が「防災週間」と定められています。本校では、本日8月29日に志木二中学区の3校合同で、避難訓練と引き渡し訓練を実施しました。関東地方で震度5強の地震が起こり、余震警戒注意報が発令されたという想定です。子どもたちは、教職員の指示のもと、地震発生時は机の下に入るなど身を守り、揺れがおさまったら校庭へ避難します。その後、引き渡しとなります。子どもたちには、「お・か・し・も」（お…おさないか…かけない し…しゃべらない も…もどらない）という言葉で避難の心構えを指導しています。これは、落ち着いて、安全に、そして周囲からの指示をよく聞いて避難するという意味です。しかし、教室で授業を受けているときに災害が起きるとは限りません。休み時間に友達と遊んでいるときや一人でトイレに行ったときに起きるかもしれません。停電で校内放送が使えなくなることも考えられます。そのため、学校では災害時の正しい知識と行動を身につけさせ「自分の命を自分で守ることのできる子ども」を育てていきたいと思っております。

数年前に、東日本大震災で多くの児童と教職員の命が失われた宮城県石巻市の大川小学校を訪れ、被災した方のお話を聞きました。かつて集落があった場所は、津波で損壊した校舎以外、何もかもなくなっていました……。災害は、いつ起きるかわかりません。ご家庭でも、災害が起きた場合の対応について話題にしてみてください。

※9月28日(土) 8:30より市内8小学校で志木市民総合防災訓練が実施されます。